

平成26年度

協働のまちづくり事業

事例集



目次

No.	事業名	団体名	ページ
1	青色防犯パトロール活動	長尾駐在所・地域安全推進 パトロール隊	1
2	横田地区安全・安心 パトロール事業	横田自治会ご近所 スクラム隊	2
4	玉原地区生活支援事業	玉原地区たすけあい友の会	3
5	「雪遊び」の行事	藤井地区自治連合会	4
6	日比・渋川地区の歴史・文化冊子（資料編） の発行及び調査・研究	ひびきなだ文化研究会	5
7	しおさとまつり	玉野しおさい狂言会	6
8	移住支援と定住促進事業	特定非営利活動法人 みなと・まちづくり機構 たまの	7
9	宇野電子町内会 パソコン教室	宇野地区連合自治会	8
10	地域で取り組む 農業用水路（架台）の 再生保全による減災事業	白石自治会	9
11	《公共用地保全事業》 日の出花公園整備事業	日の出自治会	10
12	《公共用地保全事業》 憩い・彩り花壇整備事業	はなくらぶ	11
13	長谷川雑木，竹等の伐採	下山坂区自治会	12
14	多世代の地域住民が集う 場所づくり	東高崎自治会	13

協01 (事業名) 青色防犯パトロール活動

団体名： 長尾駐在所・地域安全推進パトロール隊

《活動内容》

月初に全体会議、会議後、児童・生徒の下校時での見守り。
青パト隊として、月4回、地区内を巡回。街頭PR活動は年1回実施。

《事業を行ってのふりかえり》

地域住民に徐々に安全安心の気運が高まりつつある。

〔H26年10月28日付 山陽新聞 玉野圏版参照〕



街頭PR活動

《市民のみなさんへのメッセージ》

気になったり、変だと思える出来事があった場合、警察に言うのをためられる場合でも、我々パトロール隊員には話して下さい。

絶対に皆さんにご迷惑がかからないよう秘密に対応します。

愛するこの街が、事故や犯罪のない明るく安心して住める町になるよう我々も頑張ります。しかし「二十四の瞳」では隅々まで目が届きません。皆さまのご協力を、お願いします。

協02 (事業名) 横田地区安全・安心パトロール隊

団体名： 横田自治会ご近所スクラム隊

《活動内容》

横田地区の安全・安心を守る為に、全地域を週1回パトロールを9年間続けております。青少年の非行、見慣れない人への声掛け、街灯・防犯灯の店頭チェック等を行っています。特に独居老人への声掛けは、家を訪問し、元気であることを確認します。

非常に喜ばれ、やる気が倍増します。

《事業を行ってのふりかえり》

パトロール開始当時は放置自転車が多数、又、空き巣の被害情報が有ったが、この5年間で稀になった。パトロール中に会った人との会話に努め、地区民とのコミュニケーションがよくなりました。更に独居老人宅を訪問し、元気な顔を見ながら話をします。話が弾み、なかなか離してもらえません。最近では引き際を考える様になりました。スクラム隊のメンバーの殆んどが防災会の役員も兼務している為、地震や大雨発生を想定し、新たな危険な所に気を配りながらパトロールをしております。



新しいユニフォームが出来、隊員全員が試着した写真です。更にやる気を見せています。

《市民のみなさんへのメッセージ》

それぞれの地区が「自分の地区を安全・安心に導く」意識を持って活動すれば、玉野市全体が安全・安心の街になります。

皆さんを守る為に動いてみましょう。

協04 (事業名) 玉原地区生活支援事業

団体名： 玉原地区たすけあい友の会

《活動内容》

坂道が多く、高齢化が進む玉原地区に住んでいる方々が安心して生活ができるように、庭木の剪定、買い物や通院の付添いなど日常生活の困り事のお手伝いをしています。特に、付添業務では、車の運転ができない方のために、サービスの一環として車輛を使つての支援活動もしています。

《事業を行つてのふりかえり》

庭の剪定や付添業務を利用された方からは、買い物のお手伝いをしたときに「好きな商品をお店で自分で選べるのがこんなに楽しいことだったなんて初めて気づきました。」など、たくさんの好評の声をいただいています。ただ、お手伝いをしてくれる方の人数が、利用される方の人数と比べると少なめですが、最近では町内会長さんも会の活動に関心を持ってくださり、活動を通じて住民のみなさんや町内会との絆が生まれてきたと感じています。



買い物、通院の付添の様子です。他にも庭木の剪定などの生活支援をしています。

《市民のみなさんへのメッセージ》

このサービスを利用された方から“ありがとう”という言葉と一緒に“心からの笑顔”もいただけます。そんな時「ああ、活動に参加してよかった」という気持ちが生れます。そんな小さなふれあいを積み重ねて、繋がりが生まれると思います。どんどん活動に参加してくれる人が増えて、地区内にあたたかい繋がりの輪が広がっていくことを思って活動をしています。

協05 (事業名)「雪遊び」の行事

団体名： 藤井地区自治連合会

《活動内容》

事前に藤井公園に滑り台を設営、県北より、雪を12t運び込みました。
トラックからすべり台へのきつい雪下ろし作業は、玉野高校野球部の1・2年の生徒さん10人が手伝っていただきました。

皆様方の協力のもと、天候にも恵まれ、無事にイベントを開催することが出来ました。

約300人の方が参加。

当日は、雪の滑り台と、雪の小山で、雪と遊ぶ子供たちのはじける笑顔で埋まりました。

《事業を行ってのふりかえり》

ほとんどの方が来年も是非開催してほしいとの感想でした。

作業を手伝ってくださった有志の中には、まだ経験の浅い方もいて、各種機材を用意しての滑り台組立て作業は時間を要した。

今後は玉野高校生とさんとの共同作業で、若い方のアイディアと実行力で、次の世代の方でも継続して行事が行なえる方式を確立したい。



雪と楽しむ子供たちの希望を実現！

《市民のみなさんへのメッセージ》

玉野市は雪の降らない地区の為、子供たちが雪と楽しみ、喜ぶ雪遊びを行なっています。

市内全域の子ども達の良い思い出となるよう、今後も雪と楽しんでいただく為、力強い声援と協力をお願いします。

協06 (事業名) 日比・渋川地区の歴史・文化冊子(資料編)の発行及び調査・研究
団体名： ひびきなだ文化研究会

《活動内容》

私たちは、地域に愛着を感じ地域のまちづくりに寄与するため平成23年5月に「ひびきなだ文化研究会」を立ち上げました。日比・渋川地区に関する文献調査や資料収集、現地調査などを通じて歴史・文化の魅力や奥深さを学んでおり、今回3年間に亘って学んできた一つの成果物として資料編を作成しました。

《事業を行ってのふりかえり》

手軽に入手できる書物や資料は少なく、また、断片的な資料しかないため、史跡・文献の掘り起し、現地調査などに長期間かかることが予想されるため、今回は「資料編」を取りまとめることにしました。資料編の作成にあたって、会員を3つのグループに分けそれぞれグループごとに資料収集などを行いました。改めて歴史や文化的資料の少なさを痛感しました。

緻密な資料の掘り起しや数回に亘る現地調査を通じて、自分の育った地域への関心や愛着が高まるとともに、地域の人との交流の輪が広がり、地域のまちづくり・元気づくりに貢献できました。



講座および視察の様子

《市民のみなさんへのメッセージ》

地域の歴史・文化の一端をまとめた資料編を刊行することにより、少しでも多くの方が地域に関心を持ち、地域での文化活動の機運が生まれることを願っています。

協07 (事業名) しおさとまつり

団体名： 玉野しおさい狂言会

《活動内容》

私たちは、玉野市の製塩の歴史・文化を学び、玉野市が製塩の町つまり「しおさと」であることを、市のイベント等に合せて多くの市民に知ってもらう活動を行っています。

また、しおさとの歴史・文化を「狂言」という日本古来の芸能表現で、笑いながら学び、笑いながら伝えることによって、玉野市の文化がより盛んになるよう活動しています。

《事業を行ってのふりかえり》

製塩が時代の流れとともに他の産業に取って代わられる、その推移とお互いの対立、和解、協力、その後の繁栄などを、狂言風に表現することを目指しました。特に今年は、玉野市の港湾・海運の元となった宇野港の建設に的を絞った新作狂言「しおさとの港づくり」に取り組みました。

また、築港商店会主催の「海の日!!築港夜市事業」に合せて文化会館内に「しおさとコーナー」を設け、玉野の狂言と塩づくりの里を体験できる展示空間を作り、しおさと玉野をPRしました。

さらに、後樂園開園記念日の3/2(月)には、後樂園能舞台での公演「しおさとまつり」に出演、岡山市内外350名の来場者に「しおさと・玉野」をPRすることができました。



2014. 11. 24 に開催した「しおさとまつり」での新作狂言の1場面

《市民のみなさんへのメッセージ》

玉野市は、「海・港・船」の街と言われていますが、かつて玉野市44Km海岸の多くの浜で塩作りが盛んに行われていました。玉野市のルーツは、実は海産物「塩」のまちだったのです。

私たちは、このことを日本古来の伝統芸能・狂言で、楽しく伝える活動を続けています。これらの活動を通じて、玉野市の良さを感じ、玉野市の文化活動のさらなる発展を願っています。

協08 (事業名) 移住支援と定住促進事業

団体名： 特定非営利活動法人 みなと・まちづくり機構たまの

《活動内容》

玉野市の住民や新たに移住してくる様々な世代・ジャンルの人々が連携して、魅力と活力ある玉野市を目指し、地域の人口増、店舗増、交流増を実現するために、空き家情報の獲得や空き家の清掃、空き家紹介サイトの開発など、移住促進に対する課題解決に向けた活動を行いました。

《事業を行ってのふりかえり》

移住定住促進事業について市の関係部局と MMK が会合を持った他、玉野市コミュニティ協議会の方々に MMK の活動現況と空き家問題を説明し、空き物件の紹介をお願いしました。また、市長に MMK の現状と問題を説明した結果、市の定住促進の確実な進歩が形となりました。奥玉の空き家の雑草を清掃、荒廃した庭の美化を図り地域住民の方々にも喜んでもらいました。

空き家紹介サイトに表示すべき項目と対象数値の表示単位、写真の掲載可能数等、移住者のニーズを意識したサイトを開発、移住希望者の利便性を向上することができました。



2014.11.15&30、奥玉の空き家の雑草を清掃、近所の方からも喜ばれました。

《市民のみなさんへのメッセージ》

清掃を行った奥玉の空き家の近隣住民で移住支援に協力頂ける方と懇意になる等、私達の地道な活動が地域住民との連携にも繋がりました。一方、市と MMK とが移住定住促進の問題を共有、相互協力することを確認しました。今回、新たな形で空き家情報を紹介するサイトを開発し、移住希望者にも分かりやすい情報提供を可能とすることができ、市の魅力がまた一つ増えました。今後とも、玉野市が面白い街となり、移住者にとっても魅力的な街となるよう、活動を継続してゆきたいと思います。

協09 (事業名) 宇野電子町内会 パソコン教室

団体名： 宇野地区連合自治会

《活動内容》

高齢者のパソコンを活用して情報の伝達方法や入手方法などを通して、地域の人間関係を深めいざとなった時に正しい情報を役立てるようしていく。

《事業を行ってのふりかえり》

3年目でもあり地図を使つての情報発信を検討したが、新しい取り組みには抵抗があるようだった。まだ使いこなせていないため同じことを繰り返す必要がある。せめて情報を得るための初歩的なことを身に付けてもらいたかった。自ら発信はまだ厳しいようです。



パソコン教室

～玉野商業高校の生徒の皆さんとともに～

《市民のみなさんへのメッセージ》

最近では携帯端末で容易にインターネットなどができるため、そちらの使い方を学ぶほうが早くできると思います。地域でそうした講習会を頻繁に行うことも必要で、人との交流が基本になると思います。

協11 (事業名)《公共用地保全事業》 日の出花公園整備事業
団体名： 日の出自治会

《活動内容》

今年度も自治会の有志で計画を立てて、清掃や植栽および日頃の手入れを行いました。一斉清掃や植栽作業等は、より多くの方が一堂に会し、活動しました。

年間を通じてリーダーを中心に事業を行っています。

《事業を行ってのふりかえり》

この事業を実施している日の出花公園は、市内外の方が多く行き交う競輪場や日赤病院の近くに位置しています。また、隣接地には日の出ふれあい会館があります。地道な作業の積み重ねを続けていますが、作業する有志も高齢化しており、若い世代の方が参加してくれることを願っています。



咲いた状態をイメージしながら植栽します

《市民のみなさんへのメッセージ》

地域の方が心を込めて花を育てる姿や花が咲いている様子を見て、子どもから大人まで、一人でも多くの方が笑顔になることを願いながら活動を行っています。

今年度は、同公園内に地域の新しいシンボルとしての歌碑が完成しました。地域の方々にとっての憩いの場としてより一層愛着を持たれるよう願っています。

協10 (事業名) 地域で取り組む農業用水路(架台)の再生保全による減災事業
団体名: 白石自治会

《活動内容》

自治会が主体となって水路(架台)の草刈・土砂上げ等の整備を行うことによって、地域の防災力や地域住民の防災意識の向上を図っています。

《事業を行ってのふりかえり》

県の砂防危険区域の2箇所の架台の素掘りをしたり、土砂で潰れていた水路を整備することによって流れがよくなり、危険防止に繋がったりした。災害防止の意識や協力心が高まってきているので、今後も自治会全体で維持管理を行っていきたい。



水路の草刈り

《市民のみなさんへのメッセージ》

地域の住民が協力して活動することによって防災意識や防災力が高まり、自治会の必要性の再認識と活動の活性化に繋がるよう努めていきます。

協12 (事業名)《公共用地保全事業》 憩い・彩り花壇整備事業

団体名： はなくらぶ

《活動内容》

市内外の多くの人々が行き交う市民会館前にある、道路緑地帯を花で彩り、活気を演出するため、花壇の管理をしています。土壌作りのため、土を入れ、季節ごとに花の植え替え作業をし、草取りや水やりなど手入れをしました。

《事業を行ってのふりかえり》

この場所は、通勤・通学で行き交う人のほか、市民会館を利用する人や散歩を楽しむ人の目にも触れるところです。

花壇を良い状態に保つには、草取りや水やりなど定期的な手入れが欠かせません。回数を重ねるごとに作業は手早くなりますが、時間や手間がかかります。しかし、花が咲くのを楽しみにしてくださる方も多く、やりがいを感じています。

日当たりが良い場所であることは好条件であると同時に、夏場は枯れやすいため特に水やりに苦労しているため、工夫していきたいと考えています。



市民会館前を彩る花々

《市民のみなさんへのメッセージ》

道路沿いを行き来する方々が心癒されるような場所を目指して、今後も活動を続けていきます。

草取りが得意な方、土いじりが好きな方など、一緒に活動してくださる方を随時募集しています。お気軽にお声かけください！

協13 (事業名) 長谷川雑木, 竹等の伐採
団体名: 下山坂区自治会

《活動内容》

何年も放置されて密林状態となっている長谷川の中に生えている雑木, 竹等の伐採作業を行いました。

《事業を行ってのふりかえり》

虻が出てくる危険があり, 誰しも躊躇する活動でしたが, 長年の懸案事項を解決でき, 雨や台風も無事乗り切れて一安心しました。

県民局は, 所管している長谷川の維持管理のための予算を組むべきです。



地域住民が協力して作業に取り組みました

協14 (事業名) 多世代の地域住民が集う場所づくり

団体名： 東高崎自治会

《活動内容》

公民館前の自治会所有地にある公園で子ども達が遊んでいる傍ら、畑では高齢者がサロン等で活用するための芋を育てている。隣接する田んぼとの境界にフェンスがなく落下する危険性があるため、フェンスを設置し、安全性を高める。

《事業を行ってのふりかえり》

子供たちが遊ぶ場所の安全性は向上したものの、一部しか安全が確保されていないので、安心・安全に地域住民が集う場とするため、引き続きより良い場にするために活動を行っていききたい。



サロン前日の芋掘りの様子

《市民のみなさんへのメッセージ》

地域住民が協力して作業することによって繋がりが強まります。
子どもたちが安心して遊べる場・多世代の地域住民が集う場所にしていきます。

